市報いしおか

11月1日号
（毎月1日・15日発行）
No.554

●市の人口（10月1日現在）男26,206人　女26,730　計52,936人　17,286世帯

障害者スポーツ大会

楽しく元気に交流！

▲第15回読書感想画コンクールに入賞した中山知之さん（杉並小）の作品「はたらきもののあひるどん」（市立図書館）

10月1日（日）、市運動公園体育館で「第5回石岡市障害者スポーツ大会」が市内の障害者施設の方など、327名が参加してにぎやかに開かれました。スポーツを通して障害者の機能回復、体力増進、積極的な社会参加、地域社会の理解などを目的に毎年実施しています。玉入れ競技、輪投げ競争、ボーリング競技、パン食い競争など、ボランティアの方の協力で、楽しくプログラムが進んで行きました。一生懸命競技をしている姿がとても輝いていました。

平成7年11月1日発行　編集／石岡市秘書課広報広聴係　〒315 茨城県石岡市大字石岡3165－2

市民記者レポート

ホームヘルプサービス

市民記者　吉倉一寿

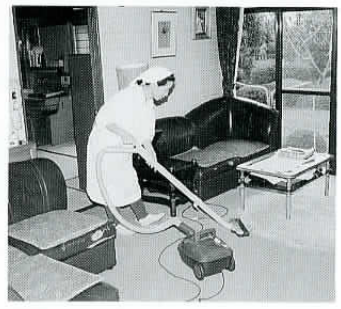
石岡市にホームヘルプサービスができて約二十年。しかし、残念な事に実際にサービスを利用している方はほんのわずかです。

今回は、現在石岡市で活躍されている七名（九月三十日現在）のホームヘルパーの皆さんの活動内容について、また、なぜ利用者が少ないのか、何が問題になっているのか、実際にサービスを利用されている方とホームヘルパーの方々にお話しをうかがいました。

ホームヘルパーの皆さんは、市報の公募やボランティア団体からの紹介で、ホームヘルパーを始めたということです。現在、市内三十二軒の利用者のお宅を一軒あたり週二日から三日、一日二時間から三時間ずつ訪問しています。

三十二軒の内容は、一人暮らし老人十八軒、身障者六軒、老人世帯の夫婦病弱四軒、介護者不在二軒、介助一軒、姉妹病弱一軒となっています。担当は決まっていなくて、1カ月交替でローテーションして訪問しています。

▲ホームヘルパーを利用しているお宅で取材する市民記者の吉倉さん。



◀作業中のホームヘルパー

ホームヘルパーの利用手続きは簡単

サービスの内容は、身体の介護に関すること、家事に関すること、相談・助言に関することなどで、特に炊事や食事の世話、散歩などを頼まれることが多いようです。また、通常のホームヘルプサービスの他に、時間に余裕があるときなどは、積極的に、一人暮らし老人など約三百六十人の方々の安否の確認を行っています。

ホームヘルプサービスは、利用できる方にある程度の規定もあり、生活保護世帯や所得税非課税世帯など低所得者を除き、課税世帯は所得に応じて、一時間あたり二百五十円から九百円の利用者負担があります。

しかし、市役所の社会福祉課に「ホームヘルパー申出書」（派遣を希望する理由、派遣時間数などを記入）を提出すれば、調査・検討のうえ、ホームヘルパーの派遣が決定されます。難しい手続きはほとんどなく、市内には、まだ多くのホームヘルパーが必要な人々がいるのではないかと思われる現在に、なぜ利用者が少ないのでしょうか？

理由は、様々なことが考えられます。ホームヘルパーという制度があることがわからない。頼みたくても家族の反対がある。プライバシーの問題。近所の目を気にして頼みずらいなど。また、先程ふれた、利用者負担に関連して、有料になる場合、他の世帯を紹介しにくいというケースや逆に無料になる場合、回りの目が気になるというケースもあるようです。しかし、ホームヘルパーの皆さんは口をそろえて、一人でも多くの利用者が増えることを望んでいます。そして、日々努力もしています。

▲ホームヘルパーを取材。

ネットワークを結んで効率的な運営を

では、たくさんの人々にもっと、ホームヘルパーの制度を知ってもらい、利用してもらうためには、どうすればよいのでしょうか。

ホームヘルパーの人々だけで動き、PRしてもある程度で限界もあると思います。

他の同じような活動をしている団体とのネットワークを強化して、お互いの情報交換をする、医療と福祉の一体化により、病院などからホームヘルパーへの情報提供（退院

をしてホームヘルパーが必要な人々の情報）などがあればよいのではないかと、ホームヘルパーの皆さんは話をしてくれました。

今回、実際にホームヘルプサービスを利用している方にも、お話をうかがう機会がありました。ホームヘルパーの方は、決められた時間内に休むこともなくテキパキと仕事をこなしてくれる、長い間続けていくには、ホームヘルパーの方との信頼関係が大事だと思うと話してくれました。また、現在よりも、もっと細かい要望に対応できる体制作りも望まれています。そして、何よりも福祉に対する深い理解が求められています。

ホームヘルプサービスは、利用者の自立の援助が目的であり、何でも頼むとか、家族に頼みずらいから頼むというものではないと思います。

今や日本は、人生八十年という時代を迎え、二十一世紀には国民の約四人に一人が、六十五歳以上という超高齢化社会の到来が予想されます。

今回、ホームヘルパーの皆さんや、利用者の方にお話をうかがいました。そして、感じたことは、利用するうえでの問題点などで解決できない問題は、ないのではないかということです。

今後、ますますホームヘルプサービスの重要性を考えなければならず、ホームヘルパーの皆さんの活躍が期待されます。

ふるさと散歩道 151

舟塚山に古代の猿がいた！

猿の曲芸がブームとなり、テレビや雑誌などでは大賑わいです。猿は特に、知能・記憶力が高い動物として知られ人々に親しまれてきました。

石岡市には、猿が野山を駆け回っていたことを想像させるような小さな資料が残っています。

遠い遠いはるか昔、当地方を治めていたと考えられる豪族が葬られた舟塚山古墳の周辺から、猿を形どった埴輪が発見されています。現在では、頭部しか残っておらず、いつ、どこから出土したかということは分かりません。この埴輪は、常陸風土記の丘の展示室で見ることができます。

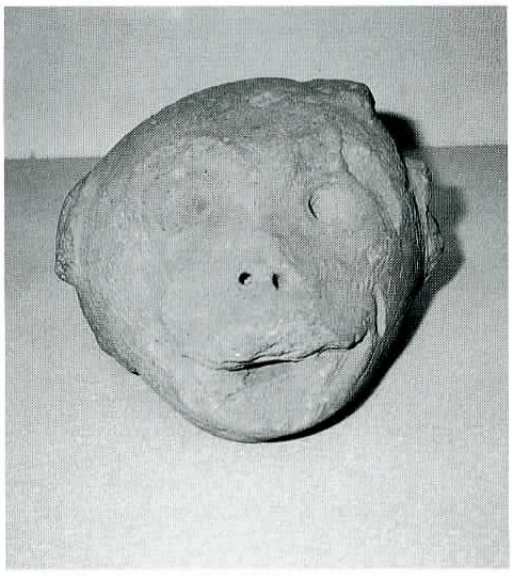
手のひらほどの大きさですが、誰でもすぐに猿の顔だと分かります。埴輪ですので土で形作り、焼き上げたものです。

しかし、普通の埴輪とは焼き方も色も少し異なり、舟塚山古墳出土の円筒埴輪より少し新しい様相を感じさせます。

猿は、日本では古くから人々と深いつながりをもっていたようで、神話の中で、いわゆる天孫降臨のときに道案内をしたといわれる猿田彦命として登場します。

また、日本各地で猿楽能として残されているものや、日光東照宮には、見ざる、言わざる、聞かざる、の三猿として彫刻に残されています。

それでは、どうしてこのように猿は、私たちの生活と深く結び付いていたのでしょう。やはり、人間に一番近い動物だったからでしょうか。舟塚山古墳周辺出土の猿形埴輪は私たちに何を語りかけているのでしょうか。この埴輪を作るためには、猿を知っていなければ作れません。当時の人々も猿を尊い動物であると感じ取っていたのでしょう。



▲風土記の丘にある猿形埴輪

市長いきいき対話 38

「石岡茶道会」

鈴木悦江・櫻井コウ
篠目勢子

今回のいきいき対話は、「石岡茶道会」の皆さんをお迎えしました。内容の一部をご紹介します。

市長　茶道会の活動からお聞かせください。

篠目　「石岡茶道会」へは、現在六団体が参加しています。時代とともに、若い方の参加が、少なくなって来ましたね。

櫻井　お稽古にくる方は、年輩の方が多いですね。若い人は、どうしてもテンポの速いものを求めてしまうようですね。

鈴木　茶道のようにゆったりとしたものは、今の若い人達になかなか受け入れてもらえません。お稽古の終わる時間ばかり気にして、なかなか身が入らないようです。

篠目　繰り返しのお稽古によって、始めて身につくものなんです。あわてずに、形から先に入って行けば、心は後からついてくるものなんですよ。お稽古を積んで行くうちに、若い女性が本当にきれいになっていくのがわかるんです。

櫻井　国際化が進んで行く中へ、日本の伝統あるいいものを取り入れて行けたら素晴らしいですね。

篠目　書画を始め、お花、建築など古くからの日本の文化は、茶道から大きな影響を受けていると思います。そういう意味では、茶道の功績は大きいと言えるのではないでしょうか。

市長　市に対して何か要望は。

鈴木　市民会館で文化祭の一環としてお茶会を年一回開催していますが、和室が少なく、使いづらいですね。洋間へも敷ける軽量の畳などがあればいいんですか。

櫻井　市民会館に、重い立礼棚を持ち込んで、お茶会を開きましたが、準備が大変でした。

篠目　日本は、文化に対して本当にお金が出ない国なんですね。

市長　これからは、文化行政にも力を入れて行きます。

▲対話を終えた「石岡茶道会」の左から櫻井さん、鈴木さん、篠目さんです。

老人保健福祉計画の進行について

石岡市のゴールドプラン

市では、高齢化社会を高齢者の皆さんを始め、市民だれもが健康で安心して生活でき、活力ある長寿社会を築くため、平成11年度までの計画を着実に実行するよう、次のように取り組んでいます。

1　石岡市老人保健福祉計画推進会議の設置

老人保健福祉計画を着実に実行するため、当会議を平成６年６月22日に設置しました。７月19日、推進会議を開き年度毎の計画を決定して県に提出しました。

2　平成６年度に具体的に実行した計画

（１）保健部門

①　骨粗鬆症検診実施
骨密度測定診断により骨折、寝たきりの予防

（２）福祉部門

①　寿メッセージ実施
70歳を迎えた方に祝電を贈り健康と生きがいを記念する。

②　ふるさと21健康長寿のまちづくり事業施設調査書作成

③　訪問入浴サービス事業実施
在宅の寝たきり老人に在宅での入浴サービスを実施

3　平成７年度に具体的に実行した計画

（年度内事業含む）

（１）保健部門

①　保健婦１名増員

②　保健推進員を制度化
市民と行政を結ぶ地域健康づくりのリーダー（三村地区よりスタート）

（３）福祉部門

①　ホームヘルパー１名増員

②　ひとり暮らし老人ショートステイ実施
在宅ひとり暮らし老人の短期の老人ホーム入所を制度化

③　寝たきり老人等介護慰労金の増額
30,000円を50,000円に増額

④　ケアハウスの新設（民間）・定員60名
60歳以上の方が自由契約により入所できる施設

⑤　福祉ハンドブックの作成
保健・福祉・医療制度について理解と利用促進のために作成、各家庭に配布

4　平成８年度に実行する計画（予定）

（１）保健部門

①　栄養士１名の新規採用
市民の栄養・食生活、健康づくりに対応

②　保健推進員の拡充
関川、高浜地区

③　総合データバンク事業の取り組み
市民の健康管理をコンピュータシステム化し、健康づくりを推進

（２）福祉部門

①　ホームヘルパー１名増員

②　ホームヘルプサービスチーム運営方式を具体化する
ホームヘルプサービスを民間以外の時間帯に拡大

③　奨学金貸与を制度化・マンパワー確保
理学療法士、作業療法士等専門職を要請する

④　特別養護老人ホームの新設（民間）・定員50名
三村地内に建設、寝たきり老人等を在宅での介護が困難な場合入所できる施設

◎　併設される施設

◇　デイサービスセンターの設置
在宅の寝たきり虚弱老人、ひとり暮らし老人等が利用できる。（健康チェック、入浴、給食、リハビリ等を実施）

◇　ショートステイ事業の実施（定員20名）
在宅の寝たきり老人等を短期入所することにより本人の自立化、介護者の負担軽減を図る。

◇　在宅介護支援センター事業の実施
在宅の寝たきり老人等の介護者に対し、総合的な相談活動を行い、保健・福祉・医療等関係機関との連絡調整により福祉の向上を図る。

※　この他にも老人クラブ、シルバー人材センター、高齢者福祉事業団の活動・事業を通し、総合的な事業を展開して、高齢者の皆さんが、石岡市に住んで良かったと実感できる施策を積極的に進めます。

石岡市議会
第三回定例会

平成七年度石岡市議会第三回定例会が、九月十二日から九月二十九日までの十八日間、市議会議場で開かれました。

初日の十二日には、市長から十九件の議案についての提案理由の説明が行われました。

十八日から二十日までの三日間は、一般質問が行われ、十二人が質問に立ち、市長の政治姿勢や石岡のおまつりなどについて、活発な議論が展開されました。

二十二日から二十七日までは、決算特別委員会が開催され、平成六年度の決算について審議が行われました。

二十九日の最終日には、提案された議案が原案どおり可決され、議員提出による「中国とフランスの核実験に反対する意見書」・「宗教法人オウム教団の速やかな解散を求める意見書」など、四件の意見書も可決されました。

議決を得た議案を紹介します。

◆議案第47号
専決処分に対し承認を求めることについて
（茨城県市町村総合事務組合を組織する市町村数の減少について）
茨城県市町村総合事務組合を組織する市町村のうち、鹿嶋市の誕生に伴い、九月一日現在で大野村を脱退させるものです。

◆議案第48号
平成六年度石岡市一般会計歳入歳出決算認定について

◆議案第49号
平成六年度石岡市授産所特別会計歳入歳出決算認定について

◆議案第50号
平成六年度石岡市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

◆議案第51号
平成六年度石岡市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について

◆議案第52号
平成六年度石岡市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について

◆議案第53号
平成六年度石岡市駐車場特別会計歳入歳出決算認定について

◆議案第54号
平成六年度石岡市老人保健特別会計歳入歳出決算認定について

◆議案第55号
平成六年度石岡都市計画事業石岡駅東土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について

◆議案第56号
平成六年度石岡市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について
九件の会計について、議会の認定を得るものです。

◆議案第57号
石岡市長の資産等の公開に関する条例を制定することについて
政治倫理確立のため、国会議員の資産等の公開等に関する法律（平成四年法律第一〇〇号）が公布され、施行された同法第七条の規定に基づき、市長の資産公開を国会議員の資産公開に準じて公開するものです。

◆議案第58号
石岡市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて
所得制限を緩和することにより、対象者を拡大し、乳幼児の健全育成の環境づくり及び医療福祉制度の充実を図るものです。

◆議案第59号
備品購入契約の締結について
化学消防ポンプ自動車を購入するものです。

◆議案第60号
市道の認定について

◆議案第61号
市道の認定について
宅地造成により築造された道路を、市道として受け入れるものです。

◆議案第62号
平成七年度石岡市一般会計補正予算（第二号）

◆議案第63号
平成七年度石岡市国民健康保険特別会計補正予算（第一号）

◆議案第64号
平成七年度石岡市下水道事業特別会計補正予算（第一号）

◆議案第65号
平成七年度石岡市農業集落排水事業特別会計補正予算（第二号）
道路整備分三億四千十五万八千円を含む、総額六億四千九百八十四万三千円の補正予算を組むものです。

勇壮華麗に 石岡のおまつり

関東三大祭りの一つ「石岡のおまつり」（常陸国総社宮秋季例大祭）が、今年も九月十四日から十六日までの三日間、全市を挙げて盛大に繰り広げられました。

「石岡のおまつりは、必ず雨が降る」と言われていますが、今年もやっぱりあいにくの雨模様。それでも、三日間の人出は、約二十八万人。神輿、ささら、獅子（三十一台）、山車（十一台）など総数四十四台が市内を練り歩きました。幌獅子の勇壮な舞いや、山車の上で踊る、キツネ、おかめ、ひょっとこなどの愉快な踊りが見物に訪れた人達の目を楽しませていました。

▲総社宮を出発する神輿

◀富田のささら

▲土橋の獅子

▼仲之内の獅子

▲今年の年番　大小路の山車

12/3 石岡市長選挙 立候補予定者説明会

来る、12月3日（日）に行われる市長選挙に立候補を予定されている方を対象に、次のとおり説明会を開催します。

◆日時
11月7日（火）
午後1時30分～

◆会場
石岡市役所1階第2会議室

◆説明事項
立候補届出、選挙公営、選挙運動など

※立候補届出などに必要な諸用紙類は、説明会当日、会場で交付します。立候補予定者または代理者、出納責任者は必ず出席してください。

※ **詳しくは、**選挙管理委員会まで。
☎（23）1111内線255

郵便による不在者投票

身体障害者手帳、または戦傷病者手帳をお持ちの方で、手帳に次のような障害があると記載されている方は、必要な手続きを済ませると自宅で郵便により投票ができます。

交付手帳	障害の種類
身体障害者手帳	両下肢、体幹、移動機能 1級もしくは2級
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸 1級もしくは3級
戦傷病者手帳	両下肢、体幹、移動機能 特別項症から第2項症
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸 特別項症から第3項症

※郵便で投票しようという方は、あらかじめ郵便投票証明書（有効期間4年）の交付を受けておく必要があります。

※**詳しくは、**選挙管理委員会まで。
☎（23）1111　内線255

狩猟が解禁になります

解禁期間は、11月15日から来年2月15日までです。

◎ **ハンターの皆さんへ**

鉄砲などを使う猟は、大きな危険を伴います。**「銃」**の携帯・運搬には、必ずおおいをつけ**「装填禁止」**の安全措置義務を守ってください。

そして、銃の取り扱いに細心の注意を払い、事故の無いよう心がけてください。

また、狩猟中に農作地や植林したばかりの山に踏み込んで、被害を出さないようにしましょう。

◎ **市民の皆さんへ**

狩猟解禁期間中は、銃声のする方向に近づかないようにお願いします。また、山林に**「わな」**や**「網」**などの猟具が仕掛けられていることがあります。十分注意してください。

※**詳しくは、**農政課農政係まで。☎（23）1111内線165

市政懇談会続報

市政懇談会については、十月一日号でお知らせしましたが、懇談会の会場で、詳しくお答えできなかったご質問に対し、その後市において検討した内容をお知らせします。

南台地区コミュニティーセンター

中学校予定地以外も検討

Q 南台地区にコミュニティーセンターを設置してほしい。

A 南台のコミュニティーセンター建設については、中学校予定地の中に、複合して建設することを検討してまいりました。しかし、全市的に見て、中学校予定地内へどのような施設を設置するか、まだ明確になっておりません。今後、コミュニティーセンターの建設については、中学校予定地にこだわることなく、他の土地も考慮に入れて、検討して対応してまいります。

来春の路線バス復活に向けて検討中

Q 三村地区への路線バスを復活してほしい。

A 自家用車の普及に伴う、経営環境の厳しさから、過去において路線バスが廃止になったと推測されます。

この路線バスの廃止により、買い物や病院への通院、通学などが不便なものになっています。

そこで、現在市では、来春のバス運行に向け検討をしています。今後は経費や、地域の皆さんが利用しやすいバス路線のコース、時刻表、停留所、道路の狭い場所の対策などを一つづつ整理し、バス会社がなるべく早い時期に、陸運局へ申請を行うよう、働きかけてまいります。

“ふるさと21健康長寿のまちづくり事業”
仮称：「石岡市ふれあいの里」

21世紀の本格的な高齢化社会に向けて、市民だれもが「健康で生きがいを持ち、安心して暮らせるまち」とするための核となる拠点施設の整備を推進するため、「石岡市ふるさと21健康長寿のまちづくり施設整備推進協議会」を設置し、施設整備内容や建設場所などについて協議を進めています。

拠点施設整備の基本的方向は、保健・医療・福祉サービスを、市民がいつでも利用できるよう整備します。そのためには、平成11年度を目標とした「石岡市老人保健福祉計画」の着実な遂行が重要となります。市内に点在する保健・医療・福祉施設を結ぶ拠点施設を整備するにあたり、本市の特色にあった整備を検討する必要があり、以下の基本的方向に沿った拠点施設整備を検討します。

1　本市の高齢化は全国的な傾向と同様着実に進んでおり、高齢社会への移行は避けられない現状である。したがって、現段階から今後の高齢社会を見据え、長期的な視点に立った施設整備を図っていく。

2　拠点施設は施設の性格から、利用者の視点に立った施設整備を推進する。

3　全市民が公平に保健・医療・福祉サービスを受けることができる体制づくりとして、不足している機能の充実を図る。本拠点施設は、保健・医療・福祉の連携のとれた核施設として整備を図る。

4　従来福祉関連施設は、限られた利用者に限定されがちであったが、できるかぎり市民に開かれた施設として整備する。また、限られた年齢層の利用者だけでなく、世代を越えた交流のできる施設を目指し、導入機能についても検討を図る。

5　本市に必要と考えられる機能として「健康増進」「生きがい」がある。今後の高齢社会を見据えると、若年期からの疾病予防、健康維持・増進は必要と考えられ、こうした機会と場の提供、各種情報の提供等の整備を検討する。また、老後の余暇時間の増大にともない、生きがい活動のニーズは高まると考えられ、市民ニーズにあった生きがい活動の機会と場の提供を検討していく。

6　市民が福祉を特別なものと意識せず、施設の利用や利用者どうしの交流を通じて、自然なかたちで福祉意識の向上に寄与できる施設を目指し、導入機能についても検討を図る。

7　拠点施設の利用対象者は全市民であるが、高齢者、障害者の利用機会を高めるためにも、考えられる限り高齢者、障害者に配慮した施設整備を図る。

8　高齢者の多様化するニーズに応えるため、民間事業者のもつノウハウ等を大いに活用し、民間事業者の積極的な導入を検討する。

以上の基本的方向性を踏まえた拠点施設整備を推進するため、協議会において検討がなされているところです。

平成７年７月26日の第２回協議会では、当事業の仮称として「石岡市ふれあいの里」と決定されました。さらには、平成７年９月１日付けで、石岡市ふれあいの里の専任職員を配置し、執行体制を強化しました。また、平成７年９月５日の第３回協議会は、県内の先進地である、古河市の「福祉の森」と伊奈町の「すこやか福祉館」を視察・研修し、今後の石岡市ふれあいの里における施設整備内容などの検討に大変参考になりました。

これからも計画の具体的な進み具合など引き続きお知らせいたします。

図書館
☎（24）1507

図書館情報システムがスタート

10月1日から図書館情報システムが新しくなりました。ご利用をお待ちしています。

蔵書一斉点検とシステム変更のため休館し、ご不便をおかけしました。

《公民館図書室とネットしました》

東地区公民館と城南地区公民館の図書室にも新しく情報システムが導入されましたので、図書館の情報が公民館でも検索できます。利用者が自分で検索できます。

《図書利用カードが新しくなりました》

丈夫なクレジットカードタイプに変更しました。

▲カードをデザインした坂元いくみさん

新しくなった利用カード

《新しいカードへの手続き》

これまでのカードは使用できませんので、従来のカードをお持ちの方は、新しいカードへの変更手続きをお願いします。手続きの際は、身分を証明できるもの（運転免許証・健康保険証・学生証・旅券など）を提示してください。

※詳しくは、石岡市立図書館まで。

☎（24）1507

スポーツ情報

イベント

体育館スケジュール

◆11月3日（金・文化の日）バスケットボール社会人大会
◆11月4日（土）県南高体連バドミントン新人地区大会
◆11月5日（日）茨城県居合道大会
◆11月7日（火）・8日（水）県中体連バドミントン新人大会
◆11月11日（土）～18日（土）市民美術展
◆11月12日（日）バスケットボール協会長杯社会人大会
◆11月16日（木）・17日（金）県高体連バドミントン新人大会
◆11月19日（日）ママさんバレーボール秋季大会
◆11月23日（木・勤労感謝の日）バスケットボール日本リーグ
◆11月26日（日）バドミントンフェスティバル

陸上競技場スケジュール

◆11月3日（金・文化の日）社会人市長杯サッカー大会
◆11月5日（日）スポーツ少年団本部長杯サッカー大会

その他

◆11月3日（金・文化の日）秋季市民サイクリング大会
◆11月5日（日）・11日（土）・12日（日）・19日（日）・23日（木）・25日（土）・26日（日）少年少女テニス教室

11/9～15 秋の火災予防運動

「災害に　備えて日頃の　火の用心」

11月9日から11月15日まで、秋の火災予防運動を行います。

日増しに寒さが厳しくなってきています。寒さが増すにつれて火を使用する機会も多くなります。

火災のほとんどは、〝人災〟です。「消したつもり」「消えたはず」が大火につながります。みなさんの大切な生命や財産を火災から守るには日頃からの備え。それも言葉で理解するのではなく、実行することが重要です。

- ★ 天ぷらを揚げるときは、その場を離れない
- ★ 寝タバコやタバコの投げ捨てをしない
- ★ 風の強いときは、たき火をしない
- ★ 家の回りに、もえやすいものをおかない
- ★ 子供には、マッチやライターであそばせない
- ★ 風呂の空だきをしない
- ★ ストーブに燃えやすいものを近づけない
- ★ お年寄りの部屋は1階に
- ★ 消火の備えを万全に

消防署では、火災予防期間中、次の行事を行います。ご参加、ご協力をお願いします。

◎ひとり暮らし老人宅の防火診断。11月9日～15日

65歳以上のひとり暮らしのお年寄りを火災から守るため、消防署員がお伺いして防火診断を行います。

◎防火座談会など

婦人会、町内会、その他の団体を対象とした防火座談会及び防火映画会を行います。ご希望の団体は消防署にご連絡ください。

◎16ミリ映写機・フィルムの貸し出し

事業所、家庭、幼児向けの防火フィルムの貸し出しをしています。ご希望の方は消防署へご連絡ください。

※お問い合わせは……石岡市消防本部予防課まで。

☎（23）0294 内線212

おすすめ健康食 ⑰

「骨粗鬆症予防食」

食生活改善推進員（いしおかヘルスメイト）
村田　玲子
（石岡支部）

《芝えびとチーズの洋風かき揚げ》

【材　料】……4人分

芝えび（またはむきえび）	200g
塩	少々
酒	大さじ1/2
たまねぎ	1個
パセリ	1枝
プロセスチーズ	50g
天ぷら粉	1カップ
卵	1個
牛乳	1/2カップ
揚げ油	適宜
薄力粉	大さじ1

【作り方】

①えびは背わた、カラをとり塩・酒をふる。
②たまねぎは薄切りにし、パセリは手で小さくちぎる。
③プロセスチーズは角切りにする。
④①～③に薄力粉をふり、ボールでまぜる。
⑤牛乳と卵の割りほぐしたものに、天ぷら粉をさっくりとまぜ、④に加えて混ぜる。
⑥百七十度～百八十度の油で一人分を三～四個に揚げ、熱いうちに塩少量をふる。

・エネルギー　二二二キロカロリー
・カルシウム　一九九ミリグラム
（一人あたり）

＊ポイント

お年寄りでチーズが苦手な方には、チーズをやめて、芝えびを桜えびに、パセリをクレソンにすると抵抗なく食べられるようになります。

情報ネットワーク

市役所	☎㉓1111
市民会館	☎㉒5187
図書館	☎㉔1507
府中地区公民館	☎㉔1530
東地区公民館	☎㉖6503
城南地区公民館	☎㉖3341
福祉会館	☎㉒2940
テレホンサービス	☎㉓3333
火災情報	☎㉔1818
運動公園体育館	☎㉖7210
常陸風土記の丘	☎㉓3888
石岡海洋センター	☎㉓5191
石岡メディカルセンター	☎㉔1386

イベント

市民会館スケジュール

〈ホール〉

◆**11月3日(金)こどもまんが映画会忍たま乱太郎他**
入場料　九百円
開演　午後2時
（大人・子供同一料金）

◆**11月5日（日）文化祭詩吟大会**
開演　午前10時　入場無料

◆**11月8日（水）石岡市音楽祭ミュージカル「サウンドオブ　ミュージック」**
開演　午後6時
入場方法　ハガキによる申し込み

◆**11月11日（土）茨城県芸術祭合唱演奏会**
開演　午後2時
入場料　一般　九百円
高校生以下　五百円

◆**11月12日（日）文化祭郷土芸能大会**
開演　午前10時　入料無料

◆**11月23日（木）文化祭合唱祭**
開演　午後2時　入料無料

◆**11月26日（日）石岡カラオケ愛好会発表会**
開演　午前9時30分　入場無料

◆**11月29日（水）三世代芸能発表会**
開演　午前10時　入場無料

※詳しくは、石岡市民会館まで。☎（22）5187

公開講演会

男女共同参画社会づくりに向けて、「男と女のハーモニー」公開講座を開催します。

◆**日時**　11月18日（土）
午後1時30分～3時30分

◆**会場**　石岡市福祉会館

◆**テーマ**
「山下さんちの物語」
～現代の女性問題を楽しく語ります～

◆**講師**　宝井　琴桜

◆**入場料**　無料

◆**主催**　石岡市・石岡市立図書館・レディース懇談会・石岡市読書会連合会

※**問い合わせは、**企画課企画調整係まで。
☎（23）1111　内線221

県芸術祭合唱演奏会

◆**日時**　11月11日（土）
開演　午後2時
（開場　午後1時30分）

◆**場所**　石岡市民会館大ホール

◆**出演**　石岡市民混声合唱団、常磐ひたちメンネルコール外四団体

◆**曲目**　合唱組曲「水のいのち」男性合唱組曲「北斗の海」

◆**入場料**
一般　九百円
高校生以下　五百円
（当日百円増）

※入場券はおがわやブックセンター・カギや楽器・たかぎ書店・MARUKIで取り扱っています。

※**お問い合わせは、**平成7年度茨城県芸術祭合唱演奏会実行委員会中島まで。
☎（22）3778　夜間

くらしのセミナー'95

◆**日時**　11月21日（火）
午後1時～3時

◆**場所**　水戸合同庁舎2階会議室（水戸市棚町一―三―一）

◆**テーマ**「円高は私たちに豊かさをもたらすのか？」

◆**講師**　㈱生活行動研究所
所長　西ヶ谷葉子氏

◆**参加料**　無料

※**申し込みと問い合わせは、**茨城県消費生活センターへ（先着二百名）
☎029（224）4722

11月9日は119番の日です

通報は落ち着いて、住所（目標）・氏名をハッキリと。

《火事と救急は、119番》
石岡消防本部

国民健康保険加入者の適用適正化調査

◆**調査期間**　平成7年11月1日(水)～11月30日(木)

◆**調査の目的**
加入者の資格を的確に把握し、加入者全員が収入に応じて保険税を出し合い、病気やケガをしたとき安心して治療が受けられる　ようお互い助け合い、国保事業を健全に運営するために行います。

◆**調査対象世帯**
1　擬制世帯（世帯主が国保以外の保険に加入していて、その家族が国保に加入している世帯）について、収入などを電話で紹介しますので、ご協力ください。
主として世帯主の収入で生計が維持されている場合は、健康保険組合、共済組合などの被扶養者となれますので、収入基準額を参考にして、会社・事業主などにご相談ください。

被扶養者認定基準（平成7年4月1日現在）

区　分	収入額（公的年金・パート収入など）
60歳未満の方	130万円
60歳以上の方	180万円
障害年金受給者	180万円

2　所得を申告していない世帯や所得零世帯は申告が必要ですので、至急申告してください。
申告をしないと、国保税の軽減は受けられません。高額療養費の支給（老人保健は除く）を受ける場合、不利益になります。
国保に入るとき、国保をやめるときは、14日以内に届け出をしてください。

※**詳しくは、**保険年金課保険給付係まで。
☎（23）1111　内線131・132

募集

料理講習会

健康づくりに役立つ料理を石岡ヘルスメイト（食生活改善推進員）と一緒に作ってみませんか？栄養士のお話もあります。

◆**講習会名及び日程と場所**
①よい食生活をすすめるための講習会
11月16日(木)東地区公民館
11月17日(金)府中地区公民館
②減塩食普及セミナー
11月22日(水)府中地区公民館

③元気で長生き食生活を見直す講習会
12月14日(木)城南地区公民館
◆**時間**　午前9時～正午
◆**費用**　無料
◆**持参するもの**　エプロン・三角巾・筆記用具
◆**定員**　各20名
◆**締切**　10月31日（火）
※**申し込みは**、石岡メディカルセンターまで。
☎（24）1386

海外旅行のための英会話講座

◆**日程**　11月～翌年3月第1・第3木曜日
午前10時～11時30分
◆**会場**　城南地区公民館
◆**講師**　若海マリルー
◆**定員**　先着15名　11月7日～14日まで、直接来館のうえ申し込んでください。
◆**費用**　教材費　百円
※**問い合わせは**、城南地区公民館まで。
☎（26）3341

精神保健講座

◆**実施時期**
11月22日(水)・29日(水)
12月6日(水)・12日(火)
◆**募集人員**　先着20名
◆**会場**　石岡保健相談所
杉並二―一―二
◆**内容**　講演・交流会・グループディスカッションなど
◆**受講料**　無料
◆**期限**　11月17日（金）
※**申し込み・問い合わせは**、土浦保健所石岡保健相談所まで。☎（24）1335

健康

総合健診

◆**実施日**　12月2日（土）
◆**場所**
石岡メディカルセンター
◆**受付時間**　午前7時～9時
◆**対象者**　40歳以上の方
◆**費用**　一千円
◆**健診内容**　結核検診、基本健康診査、肺がん・胃がん大腸がん検診
◆**申込期間と方法**
11月13日～11月20日までに電話（24―1386）で申し込んでください。定員になり次第締め切ります。（1日の定員は二百名）
※**詳しくは**、石岡メディカルセンターまで。
☎（24）1386

結核検診・肺がん検診
基本健康診査

◆**日程と場所**
11月28日(火)石岡市民会館
◆**受付時間**
午前　10時～11時30分
午後　1時～2時30分
◆**結核検診**　18歳以上の方。
基本健康診査・肺がん検診は40歳以上の方。18歳～39歳までの女性には、血液検査（貧血検査・総コレステロール・HDLコレステロール・中性脂肪）を実施します。
◆**費用**　40歳以上　五百円。70歳以上と18歳～39歳は無料。
※**詳しくは**、石岡メディカルセンターまで。
☎（24）1386

相談

困りごと移動相談所

石岡市社会福祉協議会では家庭内で抱えているさまざまな問題や、法律、相続、痴呆性老人及び寝たきり老人の介護などで悩んでいる皆様のために、地域に出向き困りごと相談所を開設します。専門の相談員が親身になって皆様のご相談をお受けします。お気軽にどうぞ。
◆**日時**　11月1日（水）
午前9時～正午
◆**場所**　東地区公民館
※**詳しくは**、社会福祉協議会まで。
☎（22）2411

その他

来年1月成人式を迎える方へ

来春の成人式（平成8年1月15日）に参加できるのは、**昭和50年4月2日～昭和51年4月1日まで**に生まれた方です。市内に住民登録がされている方には通知が届きますが、市外に転出された方には通知は届きません。
転出された該当者で、石岡市で成人式を希望する方は、官製ハガキに次の項目を明記して11月25日（土）までにお申し込みください。
◆**記入内容**　成人者の住所、氏名、生年月日、性別、卒業中学校名、世帯主（親元など）の住所、氏名、電話番号
※**郵送先と問い合わせ先**
〒315　石岡市大字石岡三一六五―二
石岡市教育委員会
社教体育課社会教育係
☎（23）1111内線481

おとしよりに夜光反射材の「たすき」を給付

年々、高齢者の交通事故が増えています。
高齢者の夜間における交通事故防止のため、夜光反射材「たすき」を給付します。対象者は市内に居住する六十五歳以上の方です。
たすきを希望する方は、数に限りがありますのでお早めに「たすき申し込み書」により、申し込んでください。
申し込み用紙は、市役所9番窓口、市民会館、府中・東・城南地区公民館に備えてあります。
※**申し込み・問い合わせは**、市民活動課交通対策係へ。
☎（23）1111内線128

個人事業税の納税は11月30日までに

個人事業税の第二期分の納税は11月30日までです。
納税は、最寄りの金融機関（銀行・郵便局・信用金庫など）からお願いします。
なお、納税に便利な方法として預金口座振替制度がありますのでぜひご利用ください。
※**詳しくは**、茨城県土浦県税事務所まで。
☎0298（22）8511
内線413

11/11～17は税を知る週間

税を知る週間の行事の一環として、「税の無料相談」を実施します。
◆**日時**　11月13日（月）
午前9時～午後4時
◆**場所**　各税理士事務所
※**ご希望の方は**、税理士事務局まで。
関東信越税理士会
土浦支部事務局
☎0298（24）5055
FAX0298（24）4055

善意銀行

善意銀行への暖かいお心本当にありがとうございました。（敬称略）
★**金銭の部**　竹之内酒店　14,515円
石岡納札睦　1,522円
二輪駆楽舞　60,316円

まちのできごと

▲「スカウトの日」に清掃作業（9月15日）

9月15日は、「スカウトの日」。全国でボーイスカウトの皆さんが、いろいろな奉仕活動に従事します。石岡第1団では、駅周辺の清掃作業を実施しました。ビーバースカウトから指導者の方たちまで、あいにくの雨の中、「石岡のおまつり」でにぎわった駅周辺を、隅から隅まできれいに清掃を行いました。

▲ゴミ捨て禁止の看板、効果てきめん！

このほど、東大橋青年会（小吹秀敏会長）では、地区内にゴミ捨て禁止の看板を15枚設置しました。地区内には、ゴミの捨てやすい場所が数多くあり、ゴミの不法投棄に頭を痛めていましたが、この看板のお陰で、不法投棄もかなり減ったそうです。

◀ボランティアが点字テープを貼付

ボランティアサークル「点字を学ぶ会つくし」のメンバーが、目の不自由な方の身近なお役に立ちたいと始めた点字テープの貼付。今回は、市役所のエレベーターの操作盤や、自動販売機に白い点字テープを貼りました。細かい作業なので、とても時間がかかります。

納税でみんなの豊かな国づくり

困り事

●市民相談　毎週月曜日～金曜日　市役所市民相談室

●困り事相談　毎週金曜日　福祉会館　☎（22）2940
午前9時～正午　11月10日・17日・24日

●無料登記・行政相談
11月9日（木）午後1時～3時　市役所2階会議室

●無料法律相談　市民相談室　午後1時～4時（予約制）
11月14日（火）長谷川　恒　弘弁護士
11月21日（火）磯　山　正　善弁護士
11月28日（火）横　田　由美子弁護士

●司法書士無料相談　市内各司法書士事務所
11月8日（水）午後1時～5時

●交通事故相談　福祉会館　☎（22）2940
11月17日（金）午前9時～正午

各種相談

●社会保険・年金相談
石岡商工会議所　☎（22）4181
11月10日（金）午前10時～午後2時

●年金相談　午前9時30分～午後3時
11月6日（月）常陽銀行石岡支店　☎（23）1201
11月21日（火）茨城銀行石岡支店　☎（22）5141

●義肢・車いす・装具・義眼等巡回相談
土浦市社会福祉センター　☎0298（21）5996
11月15日（水）午前9時30分～正午

●高齢者無料職業紹介所　福祉会館　毎週月曜日～金曜日

●こころの相談　土浦保健所　☎0298（21）5342
※専門の精神科医による相談
11月17日　（一般）午後1時～2時（予約制）
11月14日・28日（老人）午前10時～11時（予約制）
※月曜日～金曜日　午前9時～午後4時

●消費生活相談　毎週月曜日～金曜日　市役所市民活動課

●教育相談　毎週火曜日～土曜日
教育相談室（東地区公民館内）　☎（26）9262
午前9時30分～11時　午後1時30分～3時30分

▲「さわやかマナー・交通事故ストップキャラバン」（9月21日）

秋の全国交通安全運動が、9月21日スタートしました。石岡警察署では、白バイやカエルの「ストップくん」を乗せたオープンカーなど合わせて10台の「さわやかマナー・交通事故ストップキャラバン隊」を編成し、交通事故防止を呼びかけながら、管内6市町村をパレードしました。

沿道では、市立第2保育所の園児たちが、歓声をあげながら見送っていました。

◀水質浄化三二・シンポ（九月三日）

霞ケ浦の役割と高浜入りの水質浄化を考える三二・シンポジウムが、福祉会館で開かれました。講師に三輪嘉六氏（文化庁美術工芸課長）を迎え「石岡の繁栄と霞ケ浦の役割」と題した講演に、参加者約百二十人は熱心に耳を傾けていました。

文芸　いしおか

▼俳句の部

大谷津　海老澤ふみ
静物となり考へる笊の茄子
国府四　大場　和子
蜻蛉の水平指向吹かれけり
国府四　太田　緑
宵々の虫の音細り老い深む
若松一　金子　起久
この席は一期一会とちちろ鳴く
総社二　楚阪　和彦
手話に無い内諸ばなしや秋の蝿
総社一　吉久保壬子
万歩計名もなき花に秋を見し

▼俚謡の部

題「白」字詠み込み

国府二　篠原　東陽
空に一刷毛吾が人生と
何処か似たよな　白い雲
総社二　鈴木　虚心
山の民宿白粉つけて
お客待ってる　つるし柿
国府六　岩崎　山水
清い花びら白一色に
そばの花咲く　薄月夜
国府二　篠原美千代
母を泣かせた腕白坊も
今は我が家の　立役者
国府七　小林けさ美
白赤両方応援してる
秋季園児の　運動会
国府六　川原場好子
灯をともす盆燈籠に写る絵を
孫かけ寄りてつま立ちみつむ
東石岡一　田村　満佐
真白なる入道雲を夕つ日は茜
に染めて沈みゆきたり
国府二　桜井　ふじ
予約にてかける席なし歯科医院
こばむ子はしゃぐ子夏休みの朝
東大橋　森　美千瑠
太古なる虫を沈めし久慈琥珀
晩夏の光に透きてしづまる

▼短歌の部

健康相談

●**妊婦教室**　石岡メディカルセンター
11月6日・13日・20日　午後1時30分～4時

●**リハビリテーション**　石岡メディカルセンター
11月10日・17日・24日　午後1時30分～4時（予約制）

●**健康相談**
11月9日（木）　石岡市役所　午前9時30分～11時30分

●**市民健康相談**　福祉会館（国府五―七―一）
毎週火曜日・金曜日　午前10時～午後4時

市民ずいひつ

「読書の秋に思う」

ゆずり葉雑文同好会　礼子

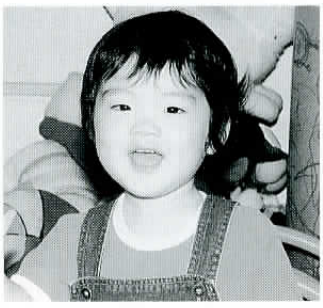
自分はいつ頃から本に興味を持つようになったのだろうかと考えてみた。子供の頃、フクちゃんやノラクロのマンガ本を楽しんで見ていた。又小学生の頃推薦図書等を読み聞かせて下さる先生がいて楽しみにしていた事もあったが自分から進んで読もうとすることはなかった。それが、五、六年の時だったろうか、母について図書館に行った時、そこで出会ったぶ厚い本、児童文学全集だった。こんな本読めるかなと手にしたのが「アルプスの少女」だった。美しいアルプスの山々で、おじいさんと生活し大自然の中で伸びのび育っていくハイジが羨ましかった。又足の悪いクララと出会い人への優しさも知り、又、アルプスの山々が恋しく気持ちが減入っていくハイジを思う時、自分も悲しくなったように思う。子供なりに想像することを教えられた。その時から、私を読書好きにさせて行ったように思う。ああ無情や若草物語りにもであった。中学高校とたくさんの本に出会い、特に次郎物語も印象強く残っている。登場人物の心の内面が充分に理解できなくて二回三回と読んだ記憶がある。今、子供達も片づき自分の時間がいっぱい出来再び本との付き合いができ、五十歳中ばのゆとりというものを感ずる。出窓の片すみに二、三冊の本を置き、いつでも読めると思うと何ともいえない幸せを感じる。

納期を忘れないでね

11月

国民健康保険税（5期）
国民年金保険料
個人事業税（2期）

こんにちは赤ちゃん



水口　若菜（わかな）ちゃん
一歳七ヵ月
池の台

若菜ちゃんは女の子らしく縫いぐるみや、ままごとセットで遊ぶのが大好き。音楽にも興味があって、おもちゃのキーボードの自動演奏に合わせて、踊りだします。自分で曲を選ぶ若菜ちゃん、好みはナカナカ。もちろん、お母さんと一緒に、近所のお友達と、お外で遊ぶのも好きです。お父さんは、若菜ちゃんが可愛くてしようがありません。お休みが楽しみ。お母さんのみどりさん(22)は、「まわりから好かれる子。健康で優しく、夢を持っている子に…。」

赤ちゃん健康診査

●**3カ月児健診**（平成7年7月出生児）
11月7日（火）　午後1時～2時

●**10カ月児健診**（平成6年11月・12月出生児）
11月14日（火）　午後1時～2時

●**1歳6カ月児健診**（平成6年5月出生児）
11月21日（火）　午後1時～2時

●**2歳児母子歯科健診**（平成5年10月出生児）
11月8日（水）　午後1時～2時

●**3歳児健診**（平成4年10月出生児）
11月22日（水）　午後1時～2時

※1歳6カ月児・2歳児・3歳児はハブラシをご持参ください。（歯科健診後はみがき指導するため。）
※病気のときは翌月においでください。
※場所は、いずれも石岡メディカルセンターです。

休日・夜間緊急診療

●休日受付　午前9時～11時30分　午後1時～3時30分
（歯科診療は午前11時30分）
●夜間受付　午後7時～10時30分

月	日	産婦人科	外科	内科・歯科・小児科	夜間(内科・小児科)
10月	29日	飯田医院 国府2－3－29 ☎22－2268	府中病院 府中5－11－1 ☎22－2146	石岡メディカルセンター 杉並2－1－1 ☎24－1386	11月 2日・3日 4日・5日 11日・12日 18日・19日 22日・23日 25日・26日
11月	3日	松葉産婦人科 府中2－4－41 ☎23－2157	石岡脳神経外科病院 玉里村1768－29 ☎58－5211		
	5日	飯田医院 国府2－3－29 ☎22－2268	山王台病院 東石岡4－1－38 ☎26－3130		
	12日	冨田産婦人科医院 茨城3－5－31 ☎23－0311	渡辺クリニック 東光台4-14-30 ☎26－7633		
	19日	小塙医院 玉里村169－3 ☎58－3185	田中クリニック 鹿の子1-11-10 ☎22－2288		
	23日	飯田医院 国府2－3－29 ☎22－2268	石岡第一病院 石岡13446－6 ☎22－5151		
	26日	松葉産婦人科 府中2－4－41 ☎23－2157	府中病院 府中5－11－1 ☎22－2146		

無縁墳墓の改葬周知

◆**墳墓の所在地**
宮崎市北権現町二五七
◆**墳墓の種類及び墳墓数**
宮崎市営「権現墓地」1基
墓碑に田村弘（昭和12年5月16日死亡）の記名有り
◆**改葬理由**
宮崎広域都市計画事業（北権現通線）施行のため
◆**改葬先**　未定
◆**届出期限**　11月10日（金）
◆**届出先**　宮崎市都市計画公園課（宮崎市橘通西一－一－一）
☎0985（25）2111
内線2539

おくやみ（9月届出）

吉田キヌ子 56　泉町
佐川信行 65　田崎
小林欣二 43　山王台
山木こと 88　半の木
中尾末子 65　染谷
飯田益太郎 86　東大橋
本田とく 77　三村
山口元吉 66　三村
浅野茂子 70　三村
木間塚きぬ 70　井関
前島正恵 49　国府六
田中信夫 67　府中一
平木平 85　府中四
今泉かつ 85　若宮三
前野吉三 89　若宮四
小河灾之助 95　総社一
仲田テルヨ 68　総社二
三輪昂 84　若松二
佐藤博次 44　若松三
小沼まつ 81　若松三
岡田邦信 83　鹿の子三
増渕守 40　北府中三
大枝善吉 66　谷向町
立松房子 62　東石岡一
塩幡祥太郎 64　東石岡三
冨澤初枝 59　東光台
真家うめ 88　貝地一
中山正雄 68　行里川
（敬称略）

この広報紙は、再生紙を使っています。